

The Imaginary Museum
of Fossils
by Mori Yoko
Original Paintings
and Oishi Fossils Collection



森洋子の空想化石 はくぶつかん



絵本原画と大石化石コレクション

同時開催 森洋子絵本原画展

『さがしもの』『おまったり』『月の明るい真夜中に』

2021 5.17 月 ▶ 6.25 金



《ヘリコプリオン》

ロシア産、約11cm、ペルム紀、大石コレクション



《アラリピクチス》

ブラジル産、約35cm、前期白亜紀、大石コレクション

「空想化石はくぶつかん」©Yoko Mori 2018 学校法人城西大学出版会

JOSAI UNIVERSITY
城西大学水田美術館
MIZUTA MUSEUM OF ART, JOSAI UNIVERSITY

開館時間=午前9時30分～午後4時30分
休館日=土曜日、日曜日
※関連企画のため、5月29日の土曜日は開館します
観覧料=無料/会場=ギャラリー1、2
協力=学校法人城西大学水田記念博物館大石化石ギャラリー

Open: 9:30~16:30
Closed: Saturdays and Sundays
※May 29 open
Admission fee: free
Place: Gallery 1, 2



1

森洋子の空想化石はくぶつかん

絵本原画と大石化石コレクション



2

森洋子の『空想化石はくぶつかん』(学校法人城西大学出版会、2018年)は、本学東京紀尾井町キャンパス内にある水田記念博物館大石化石ギャラリーの化石を題材にした絵本です。森は、日常の隣にあるような子どもの空想世界を描いた絵本を発表してきました。鉛筆の細密な線を重ねて表される情景には、どこか懐かしい昭和の面影があります。本作品では、主人公の小学生が放課後にふと入った化石博物館で、石から抜け出したシーラカンスと泳いだり、うずまき化石ヘリコプリオンの正体を想像したりと、化石に誘われ数億年前の世界に遊ぶ物語が繰り広げられています。

本展は、2019年度城西国際大学水田美術館(千葉・東金)で開催された巡回展となります。原画とともに、絵本に登場する魚と虫の貴重な化石や羽毛恐竜の化石レプリカを展示します。

また、坂戸キャンパスでは初となる森の展覧会を記念し、『さがしもの』(福音館書店、2015年)、『おまつり』(福音館書店、2017年)、『月の明るい真夜中に』(書肆森洋子、2018年)の絵本原画も同時にご覧いただく絵本原画展も開催します。

太古の記憶が刻まれた化石をめぐる物語と、不思議で可愛らしい森の絵本の世界をどうぞお楽しみください。

関連企画

化石割り体験ワークショップ

石を割って化石を取り出すワークショップです。
(木の葉化石を予定しています)

5月29日(土)

①午前11時～12時 ②午後2時～3時

6月10日(木)

①午前11時～12時 ②午後2時～3時

講師：宮田 真也(学校法人城西大学水田記念博物館大石化石ギャラリー学芸員)

会場：当館1階多目的スペース

対象：小学生以上

定員：各回5組(申込先着順)

材料費：1,000円

※感染症予防のため、下記道具を各自でご用意の上ご持参ください。
ゴーグル/軍手/トンカチ/マイナスドライバー(できれば)

★お申込みは、Tel. 049-271-7327 までお電話ください。

取り出した化石はお持ち帰りいただけます！



同時開催

森洋子絵本原画展

『さがしもの』『おまつり』『月の明るい真夜中に』



3



4



5

1, 2.『空想化石はくぶつかん』©Yoko Mori 2018 学校法人城西大学出版会 / 3.『さがしもの』©Yoko Mori 2015 福音館書店 / 4.『おまつり』©Yoko Mori 2016 福音館書店 / 5.『月の明るい真夜中に』©Yoko Mori 2018 書肆森洋子

森洋子 Mori Yoko

1959年、東京生まれ。1984年、東京藝術大学大学院修了。2005年、『路地裏の鬼』が文化庁メディア芸術祭で審査委員会推薦作品に選定。2007年より城西国際大学福祉総合学部助教的に准教授(～2012年)。2012年、プラティスラヴァ世界絵本原画展に『まよなかのゆきだるま』を出品。

【著書】

『かえりみち』(トランスビュー、2008年)、『満月村』(大坪奈古と共著、パロル舎、2008年)、『まよなかのゆきだるま』(福音館書店、2009年)、『おるすばん』(福音館書店、2013年)、『ぼくらのひみつけんきゅうじょ』(PHP研究所、2013年)、『さがしもの』(福音館書店、2015年)、『おまつり』(福音館書店、2017年)、『月の明るい真夜中に』(書肆森洋子、2018年)、『月の見ていたこと』(書肆森洋子、2019年)など。

※当館へのご来館は事前予約制となります。詳しくはHPをご覧くださいか、お電話にてお問合せください。(049-271-7327)
※今後の新型コロナウイルスの状況により、展覧会及びイベントの変更等の対応を取る場合もございます。予めご了承ください。



QRコードからの予約が便利です。

※ご来館前日の午後3時までにご予約ください。

交通のご案内 / Access



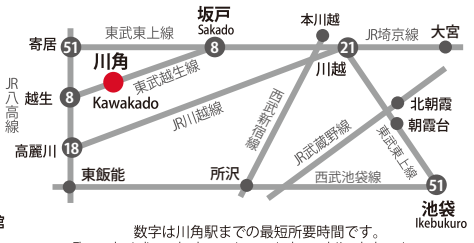
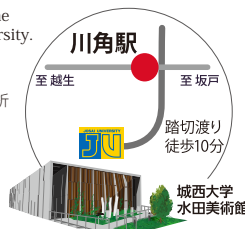
【電車の場合】

東武東上線坂戸駅乗り換えで東武越生線川角駅下車、踏切を渡り徒歩10分
By train: From Sakado station of the Tōbu-Tojō Line, take the Tōbu-Ogose Line and get off at Kawakado station. It is a ten minute walk to the university.

【お車の場合】

1. 関越自動車道「鶴ヶ島 I.C.」を出て、鶴ヶ島方面に進み国道407号線を直進
2. 「脚折町四丁目」交差点で右折し、右に「狩野動物病院」の看板がある交差点で右折
3. 「一本松」交差点を毛呂山方面に直進
4. 「万年橋」を渡り、「明海大学病院」の看板がある交差点を左折し直進、踏切を渡り登り坂を進むと突き当りに城西大学正門入口

※鶴ヶ島 I.C. より約 20 分



数字は川角駅までの最短所要時間です。
The number indicates the shortest time required to reach Kawakado station.